

令和6年度 牛尾小学校いじめ防止基本方針

学校教育目標
自ら学び心豊かでたくましい牛尾っ子の育成

家庭・地域との連携

【いじめ不登校対策委員会】(生徒指導推進委員会)

- ・ 目的： 児童の問題行動等について、情報を共有し、必要な支援等の検討を行い、早期解決を目指す。
- ・ 組織構成： 管理職，生徒指導主任，各担任，養護教諭，(その他必要に応じた関係者及び外部専門家)

関係機関等との連携
(警察，SC，SSW等)

いじめ対策としての
重点的教育活動

- 1 特別活動などの
体験学習の充実
 - ・ 児童同士の心の
結びつきを深め
る活動
 - ・ 共同社会の一員
であるという市
民性意識と社会
の形成者として
の資質を育成す
る活動
 - ・ コミュニケーシ
ョン能力や人間
関係のトラブル
を自分たちで解
決する自己解決
能力の育成
(「全校で遊ぶ日」
を中心として)
- 2 道徳教育の充実
 - ・ 道徳的判断力，
道徳的実践力の
育成
 - ・ 道徳的実践意欲
の向上
 - ・ 自他の生命を尊
重する態度の育
成
- 3 特別支援教育の
充実
 - ・ 障害への理解
を進める指導
 - ・ 互いの違いを認
め合う学級経営

【いじめの防止】

- ・ 教職員： いじめを許さない学校づくりを進め、全教育活動を通して、「いじめは人間として決して許されない」という意識を一人一人に徹底させる。また、それを保護者・地域へも啓発していく。
いじめの定義，態様，認知方法について，十分な共通理解を図る。
いじめの認知方法や対処法，SCを活用したカウンセリングなどに関する研修を行い，いじめに関する実践的な対応力の向上を図る。
「発達支持的生徒指導」を踏まえた「魅力ある学校づくり」に取り組みむとともに，生徒指導と学習指導の一体化を図る授業を実施し，その充実・改善に努めること。
- ・ 児童： 呼び捨てや悪口など乱暴な言葉遣いをしない。
毎日必ず，学級の友達全員と挨拶や言葉を交わす。
- ・ 保護者： 児童が安心感をもつ家庭づくりを進める。
いじめは人として絶対に許されない行為であることを伝える。

【いじめの早期発見】

- ・ 教職員： 日頃から，児童の表面の行動に感わされず，内面の感情に思いをはせ，違和感を敏感に感じるとともに，職員間で情報を共有する。
年間5回以上のアンケート(学校楽シート含む)や教育相談を定期的に実施し，児童の声が届くような環境をつくる。
「いじめられている児童を絶対を守る」ということを伝え，相談しやすい信頼関係を日常的に築いておく。
- ・ 児童： いじめられたらすぐに，先生や親に伝える。
いじめを目撃したら，やめさせたり，先生や親に伝えたりする。
- ・ 保護者： 児童の発する小さなサインを見逃さない。
どんな小さなサインであっても，学校へ連絡・相談する。

【いじめに対する措置】

- ・ 教職員： 対応チーム(生徒指導主任，養護教諭，担任等)を組織し，指導方針を共通理解した上で役割分担し迅速な対応を進める。
いじめられた児童への心のケア及び安全確保に努める。
保護者との連携を図り，対応策について説明し，了承を得る。
いじめの内容によっては，「いじめ問題対応チーム」(県教委)や警察との連携協力，SCやSSWの活用を行う。
被害者本人と保護者の了承が得られたら，再発防止のための学級や学校全体への指導を行う。
- ・ 児童： いじめ加害者はいじめの非を認め，被害者への謝罪を行う。
自分の行動について振り返り，今後の行動について考える。
(加害者，観衆，傍観者を含め，いじめ被害者以外の全児童)
- ・ 保護者： 事実を正確に受け止め，いじめられている児童や保護者の気持ちに共感する。
解決するまでは，継続的に学校との連携を図る。
学校を仲介役として，話し合いをもち，被害者の保護者，加害者の保護者ともに理解し合う。

生徒指導の組織

- 校長・教頭
→・校内の統制と
全体指揮
 - ・ 緊急事態の確
認・判断
 - ・ 関係諸機関へ
の説明責任
- 生徒指導主任
→・生徒指導体制
の企画・運営
 - ・ いじめに関す
る研修の立案
 - ・ 問題行動への
対応・指導
 - ・ 関係者等への
連絡・調整
- 教務主任
→・授業変更等へ
の処置
 - ・ 保護者等への
支援要請
 - ・ 年間の運営計
画の立案
- 養護教諭・保健
主任
→・保健・安全計
画の立案
 - ・ 救急処置，医
療機関との連
携
 - ・ 心身の問題の
早期発見
- 学級担任
→・児童の実態把
握，課題の気
付き
 - ・ 児童の指導援
助，保護者と
の連携
 - ・ 教室環境の整
備，授業の充
実

【令和6年 年間計画（予定）】

月	計画及び評価	実態把握等	各教科・道徳・特別活動等	児童会活動	情報モラル関連	教育相談	職員研修
4	年間及び1学期の活動計画の検討 取組評価アンケートの検討・作成 生徒指導連絡会 ※「いじめ不登校対策委員会」		「いじめ問題を考える週間」 の実施 道徳（共通主題「友情・信頼」）		各教科における指導 計画の確認	家庭訪問	学校基本方針の確認（生徒指導連絡会で確認）
5	実態に基づいた対応策の検討 生徒指導連絡会 ※「いじめ不登校対策委員会」	いじめアンケート （魅力ある学校アンケートを兼ねる）					具体的な対応の在り方（生徒指導連絡会で確認）
6	第3回「いじめ不登校対策委員会」 生徒指導連絡会 ※「いじめ不登校対策委員会」			人権目標の設定 全校で遊ぶ日		教育相談月間 （全児童対象）	生徒指導事例研修 魅力ある学校 （各担任で計画）
7	取組評価アンケートの実施 生徒指導連絡会 ※「いじめ不登校対策委員会」	学校楽シート （魅力ある学校アンケートを兼ねる）		全校で遊ぶ日		教育相談月間 （全保護者対象）	保護者への対応について（生徒指導連絡会で確認）
8	取組評価アンケート集計、取組の検証 2学期の活動計画の検討					教育相談月間 （全保護者対象）	魅力ある学校 （各担任で反省・計画）
9	実態に基づいた対応策の検討 生徒指導連絡会 ※「いじめ不登校対策委員会」		「いじめ問題を考える週間」 の実施 道徳（共通主題「生命尊重」） （授業参観）		各学級での指導 （「いじめ問題を考える週間」との関連）		取組評価結果から（生徒指導連絡会で確認）
10	生徒指導連絡会 ※「いじめ不登校対策委員会」	いじめアンケート （魅力ある学校アンケートを兼ねる）				教育相談月間 （全児童対象）	具体的な対応の在り方（生徒指導連絡会で確認）
11	生徒指導連絡会 ※「いじめ不登校対策委員会」					教育相談月間 （希望者のみ）	魅力ある学校 （各担任で反省・計画）
12	取組評価アンケートの実施、集計、 取組の検証 生徒指導連絡会 ※「いじめ不登校対策委員会」	学校楽シート （魅力ある学校アンケートを兼ねる）		人権標語の作成 全校で遊ぶ日			取組評価結果から（生徒指導連絡会で確認）
1	生徒指導連絡会 ※「いじめ不登校対策委員会」						具体的な対応の在り方（生徒指導連絡会で確認） 魅力ある学校 （各担任で反省・計画）
2	取組評価アンケートの実施、集計 生徒指導連絡会 ※「いじめ不登校対策委員会」	いじめアンケート （魅力ある学校アンケートを兼ねる）					
3	取組の検証 次年度活動計画案作成 生徒指導連絡会 ※「いじめ不登校対策委員会」			お別れ遠足 （全校で遊ぶ日）			魅力ある学校 （各担任で反省・計画）

※「いじめ不登校対策委員会」・・・必要に応じて実施。

「魅力ある学校アンケート」の結果及び、対策については生徒指導連絡会で行う。

いじめアンケート

5月 Assessment ⇒ 6月 Plan・Do ⇒ 8月 Check・Action ⇒ 11月 Check・Action ⇒
1月 Check・Action ⇒ 3月 Check・Action

学校楽シート

7月 ⇒ 12月